

大学番号：私短052

注3

認可

[平成18年度設置]

計画の区分：短期大学新設

注1

東京福祉大学短期大学部 こども学科

注2

【認可】設置に係る留意事項実施状況報告書

学校法人 茶屋四郎次郎記念学園
平成25年5月1日現在

- (注) 1 「計画の区分」は認可時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
認可時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
「意見伺い」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1. 調査対象大学等の概要等
2. 授業科目の概要
3. 【参考】2013年度担当教員一覧

1 調査対象大学等の概要等

- (1) 設置者
学校法人 茶屋四郎次郎記念学園
- (2) 大学名
東京福祉大学短期大学部
- (3) 大学の位置
〒372-0831
群馬県伊勢崎市山王町2020番1

(注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(ナカジマ ツネオ) 中島 恒雄 (平成12年4月)	(ナカシマ ノリ) 中島 範 (平成20年1月)	中島恒雄辞任のため (20)
		(マツバラ マシオ) 松原 眞志夫 (平成23年11月)	中島範辞任のため(24)
		(ミズノ リョウジ) 水野 良治 (平成25年4月)	松原眞志夫辞任のため (25)
学長	(ナカシマ ノリ) 中島 範 (平成19年4月)	—	
学科長	(サイトウ キヨシ) 齋藤 歎能 (平成19年4月)	—	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)
 平成25年度に報告する内容 → (25)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
こども学科 短期大学士 (こども学)	3年	50人	— 年次 人	150人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	50人 (—) [—]	—人	50人 (—) [—]	—人	50人 () []	—人	0.71倍 合格者数には, 東京福祉大学 社会福祉学部保育児童学科受 験者の第2志望合格者を含 む。	
志願者数	36 (—) [—]	— (—) [—]	36 (—) [1]	— (—) [—]	47 () []	— () []		
受験者数	36 (—) [—]	— (—) [—]	36 (—) [1]	— (—) [—]	47 () []	— () []		
合格者数	56 (—) [—]	— (—) [—]	45 (—) [1]	— (—) [—]	47 () []	— () []		
B 入学者数	35 (—) [—]	— (—) [—]	34 (—) [1]	— (—) [—]	38 () []	— () []		
入学定員超過率 B/A	0.70		0.68		0.76			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度 平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 35	[-] —	[-] 34	[-] —	[] 38	[]	合格者数には、東京福祉大学 社会福祉学部保育児童学科受 験者の第2志望合格者を含 む。
2年次	[-] 38	[-] —	[-] 35	[-] —	[] 34	[]	
3年次	[-] 38	[-] —	[-] 39	[-] —	[] 34	[]	
計	[-] 111	[-]	[-] 108	[-]	[] 106	[]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

2 授業科目の概要

<こども学科>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配年	単位数又は時間数				専任教員配置					兼任	
		必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目	文章表現	2						1				
	文章の理解と表現	1	2			1						
	基礎演習Ⅱ							1				
	教養基礎演習Ⅱ	1	2	2								
	〔社会科学の基礎 人文科学の基礎 自然科学の基礎〕	1		2								
		1		2								
		1		2								
	基礎演習Ⅰ					1						
	教養基礎演習Ⅰ	1	2	2								
	〔判断推理と数的推理 資料解釈〕	1		2								
		1		2								
		1		2								
	情報機器の操作Ⅰ		2				1					
	情報処理演習	1	2									
	健康・スポーツ		2									兼 1
	体育(講義・実技)	1	2			1						
	レクリエーション理論	2	2	2		1		1				兼 1
	レクリエーションワーク			2								兼 1
	レクリエーションワーク(実技・実習)	2	2	2		1		1				
	健康科学	1	2			1						
乳幼児の脳機能	2		2		1							
情報機器の操作Ⅱ	3		2			1						
多文化コミュニケーション	1		2								兼 1	
現代社会の理解	法学(憲法を含む)	1	4	2								兼 1
	福祉と教育	2	2									
	ボランティア論			2								兼 1
	地域ボランティア論	1		2								
	少年と犯罪	1		2								兼 1
	ムーブライゼーション論	2-3		2								
	ジェンダー論			2				1				
	現代女性論	1		2								
	人権教育(こどもの人権を含む)		2			1						
こどもの人権	3	2										
文化や言語の理解	アメリカの文化と言語Ⅰ	1	2									兼 1
	アメリカの文化と言語Ⅱ	1		2								兼 1
	中国の文化と言語Ⅰ	1		2								兼 1
	中国の文化と言語Ⅱ	1		2								兼 1
	ラテンアメリカの文化と言語	2-3		2								
	国際化と多文化理解	1-2-3		2								
	韓国の文化と言語	1		2								兼 1
日本の文化と言語	1		2								兼 1	
キャリア開発教育	キャリア開発演習Ⅰ	2		2								兼 3
	キャリア開発演習Ⅱ	3		2								兼 3
	基礎演習Ⅰ	1	2			6	3	1	3			
	基礎演習Ⅱ	1	2			6	3	1	3			
	キャリア基礎演習Ⅰ	1		2								兼 1
	キャリア基礎演習Ⅱ	2		2								兼 1

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					兼任	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎教育	こどもの心理入門	1	2				1				
	保育児童学概論	1	2			1					
	保育原理		2			1					
	保育原理Ⅰ	1	2			2+1					
	保育原理Ⅱ	2		2		1					
	保育原理	1	4			1					
	児童家庭福祉		2			1					
	児童福祉	1	2			1					
	社会福祉	1	2			1					
	保育士・教師論	2		2		1					
専門教育科目	こどもの理解・発達支援	発達心理学Ⅰ		2					1		
		発達心理学	1	2				1			
		発達心理学Ⅱ	2		2					1	
		教育心理学	2	2			1		1		
		こどもの保健Ⅰa		2							兼 1
		小児保健Ⅰ(講義)	2	2			1				
		こどもの保健Ⅰb			2						兼 1
		小児保健Ⅱ(講義)	2		2		1				
		小児保健(講義)	2	4			1				
		こどもの保健Ⅱ			1						兼 2
	小児保健(実習)	2	1	1		1					
	こどもの理解	こどもの食と栄養		2							兼 1
		小児栄養	2	2							
		精神保健	2	2							
		幼児理解	1		2			1			
		児童心理学	1		2						
		こどもの生活と遊び	1	2				1			
		レクリエーション理論	2	2					1		
		レクリエーションワーク(実技・実習)	2	2			1		1		
		教育原理	1	2	2			1			兼 1
障害児保育		2	2	1		1					
国語(書写を含む)	国語	2		2							
	算数	2		2		1					
	教育方法論	2+3		2	2	1					

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					兼任	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学習困難児指導法 幼児教育方法論 生活	3		2								
	3		2			1					}
	3		2								
専門教育科目 保育の内容・方法	保育内容（健康）		2			1					
	健康	2	1			1					
	保育内容（健康Ⅱ）		1			1					
	保育内容（人間関係）		2				1		1		
	人間関係	1	2	1							
	保育内容（環境）		2			1					
	環境	1	2	1		1					
	保育内容（環境Ⅱ）		1			1					
	図画工作Ⅰ	1	2	1		1			1		
	幼児体育	1	2	1		1					兼 1
	音楽基礎Ⅰ		2				1				
	音楽Ⅰ	1	2				1				
	乳児保育Ⅰ		2								兼 1
	乳児保育	2	2				1				
	乳児保育Ⅱ	2		2							兼 1
	保育内容（表現）		2			1					
	表現	1	2				2	1			
	保育内容（言葉）		2			1					
	ことば	1	2	1			1				
	体育	2		2							
	音楽基礎Ⅱ		2				1				
	音楽Ⅱ	1	2	2			1				
	図画工作Ⅱ	2		2		1			1		
社会的養護			2		1						
養護原理	2	2	2		1						
社会的養護内容			2		1						
養護内容	2	2	2		1						
保育内容総論	1	2	2	2	1	1					
こどもの音楽Ⅰ	2	2				1					
こどもの音楽Ⅱ	2		2			1					
カリキュラム論	3		2			1					
保育表現技術演習	3		2		1	1					

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
子育て支援の理解と方法	カウンセリングの基礎	3	2	2					1			
	相談援助演習			2		1						
	社会福祉援助技術	2	2	2		1						
	家庭支援論			2				1				
	家族援助論	2	2	2				1				
	保育相談支援演習	3		2		1						
	子育て支援論	3		2				1				
	地域子育て支援	2		2								
	教育相談（カウンセリングを含む）	3		2								
	臨床心理学	3		2				1	1			兼 1
	多文化保育・子育て演習			2		1						
	多文化理解と子育てワーカーシップ	3		2			1					
学習困難児指導法	3	2	2		1							
専門教育科目	専門演習Ⅰ	3	2	2		1	1		1			
	専門演習Ⅱ	3	2	2		1	1	1	1			
	保育・教職実践演習	3		2		1	1					
	総合演習	3	2	2		2	1		1			
	保育実習指導Ⅰ（保育所）	2		1		1	1			1		
	保育実習指導Ⅰ（施設）	2		1		1				1		
	保育実習指導Ⅱ	3		1			1			1		
	保育実習指導Ⅲ	3		1		1						
	保育実習指導					2						
	保育実習事前事後指導	2-3	2	2		1	1					
	保育実習Ⅰ（保育所）	2		2		5	3	1	3			
	保育実習Ⅰ（施設）	2		2		5	3	1	3			
	保育実習Ⅱ	2-3	4	4		1	2	1				
	保育実習Ⅲ	3		2		5	1	3	1	3		
	保育実習Ⅳ	3		2		2	1	5	3	1	3	

授業科目の名称		配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
キャリア開発教育科目	キャリア開発演習Ⅰ 就職対策講座Ⅰ	2	2	2		1						
	キャリア開発演習Ⅱ 就職対策講座Ⅱ	3		2		1						
	キャリア開発演習Ⅲ 就職対策講座Ⅲ	2-3		2			2					
	キャリア開発演習Ⅳ 就職対策講座Ⅳ	3		2								
	基礎演習Ⅰ	1	2			6	4	3	2	1	1-2	
	基礎演習Ⅱ	1	2			6-7	4	3	2	1	1-2	
	幼稚園教諭免許取得課程											
幼稚園教諭免許取得課程	教師論	1 2-3			2	1						兼 1
	幼稚園教育実習指導Ⅰ	1			1		1					
	幼稚園教育実習指導Ⅱ	2			1		1					
	幼稚園教育実習指導	3			1		1					
	幼稚園教育実習Ⅰ	2 3			2		1					
	幼稚園教育実習Ⅱ	3			2		1					
専門教育科目	教育行財政	2			2							
	教育課程論	3 2			2	1						兼 1
	児童生徒指導論（進路指導を含む）	2			2	1						兼 1
	道徳教育の研究	3			2	1						兼 1
	特別活動の指導法	3			2							兼 1
	国語科指導法（書写を含む）	2			2							兼 1
	社会	3 2			2	1						
	社会科指導法	3 2			2	1						
	算数科指導法	2			2	1						兼 1
	理科	3 2			2							兼 1
	理科指導法	3 2			2							兼 1
	生活科指導法	3 2			2							兼 1
	音楽科指導法	2			2		1					
	図画工作科指導法	2			2	1			1			
	家庭	3 2			2							兼 1
	家庭科指導法	3 2			2							兼 1
	体育科指導法	2			2							兼 1
	小学校教育実習指導	2			1	1						
	小学校教育実習Ⅰ	3			2	1						
	小学校教育実習Ⅱ	3			2	1						
国語（書写を含む）	2		2								兼 1	
算数	2		2			1					兼 1	
教育方法論	3		2			1					兼 1	
幼児教育方法論	2		2				1					
生活	3		2									

授業科目の名称		配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	体育	2		2								兼 1
	教育相談（カウンセリングを含む）	3		2					1			
	教育法規	3		2								兼 1
	保育・教職実践演習	3		2		1	1					
	教職実践演習(幼稚園)	3		2		2	1		1			
	教職実践演習(小学校)	3		2		2	1					兼 1
合計（112科目）		—	62	109 105	45	6 7	6 6	4 3	2 1	1 2	3	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成24年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
40	30	6	76	31	57	24	112	
				[△9]	[+27]	[+18]	[+36]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	福祉と教育	2	2	一般	必修	完成年度を過ぎたため、より設置の趣旨・目的に添った人材養成ができるよう総合的にカリキュラムの見直しを行った。廃止科目があるが、科目数は増え、充実したカリキュラムとなっている。
2	ノーマライゼーション論	2	2・3	一般	選択	
3	ブラジルの文化と言語	2	2・3	一般	選択	
4	国際化と多文化理解	2	1・2・3	一般	選択	
5	こどもの心理入門	2	1	一般	必修	
6	保育児童学概論	2	1	一般	必修	
7	こどもの生活と遊び	2	1	専門	必修	
8	教育行財政	2	2	専門	選択	
9	キャリア開発演習Ⅲ	2	2・3	専門	選択	
10	キャリア開発演習Ⅳ	2	3	専門	選択	
11	児童心理学	2	1	専門	選択	完成年度を過ぎたため、より設置の趣旨・目的に添った人材養成ができるよう総合的にカリキュラムの見直しを行った。廃止科目があるが、科目数は増え、充実したカリキュラムとなっている。
12	保育原理Ⅱ	2	2	専門	選択	児童福祉法施行規則改正による保育士教科目の変更に伴い、保育士課程履修者の履修科目軽減のため、平成23年度入学生から廃止
13	精神保健	2	2	専門	必修	児童福祉法施行規則改正による保育士教科目の変更に伴い、保育士課程履修者の履修科目軽減のため、平成23年度入学生から廃止
14	総合演習	2	3	専門	選択	児童福祉法施行規則改正による保育士教科目の変更に伴い、保育士課程履修者の履修科目軽減のため、平成23年度入学生から廃止
15	教職実践演習(幼稚園)	2	3	専門	選択	児童福祉法施行規則改正による保育士教科目の変更に伴い、同科目に代わる「保育・教職実践演習」が開設されたため、平成23年度入学生から廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

完成年度を過ぎたため、より設置の趣旨・目的に添った人材養成ができるようカリキュラムの見直しを行った。学生へは、入学時、学年新時のオリエンテーションにて、資料の配布とともに周知を行っている(22)

完成年度を過ぎたため、より設置の趣旨・目的に添った人材養成ができるようカリキュラムの見直しを行った。また、今回は、児童福祉法施行規則改正による保育士教科目の変更に伴い、保育士課程履修者の履修科目軽減のための配慮によるものである。学生へは、入学時、学年新時のオリエンテーションにて、資料の配布とともに周知を行っている(23)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	=	0.20
認可時の計画の授業科目数の計		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

【参考 2013年度担当教員一覧】 <短期大学部こども学科> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	教授	サイトウ キヨシ 齋藤 歎能 <平成18年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育内容(健康)	1 1 1	2 2 2
専	教授	マツモト ケンジ 松本 健二 <平成18年4月>	社会的養護 社会的養護内容 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅲ 相談援助演習 児童家庭福祉 社会福祉 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅱ	2 2 2 2 3 2 1 1 1 1 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	教授	コバヤシ ヤスコ 小林 保子 <平成18年4月>	障害児保育 保育実習Ⅲ 保育内容(環境) 学習困難児指導法 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅱ	2 3 1 3 1 1 2 2 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	教授	ネギシ アキラ 根岸 章 <平成21年4月>	社会 社会科指導法 小学校教育実習指導 小学校教育実習Ⅰ 小学校教育実習Ⅱ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 人権教育(子どもの人権を含む) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	3 3 2 3 3 1 1 0 2 2 3 3	2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	教授	クハラ ヒサシ 栗原 久 <平成21年4月>	基礎演習Ⅰ 健康科学 乳幼児の脳機能 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 1 2 1 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2
専	教授	コマイ ミチ子 駒井 美智子 <平成21年4月>	保育内容総論 保育内容(表現) 保育内容(言葉) 多文化保育・子育て演習 保育原理 保育・教職実践演習 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育表現技術演習 保育士・教師論 保育実習指導Ⅰ(施設) 保育相談支援演習 保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 1 1 3 1 3 1 1 3 2 2 3 3 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 1 2 2 2 2
専	准教授	スズキ ヨシコ 鈴木 美子 <平成18年4月>	幼児理解 幼児教育方法論 保育実習Ⅰ(保育所) 幼稚園教育実習指導Ⅰ 幼稚園教育実習指導Ⅱ 幼稚園教育実習Ⅰ 幼稚園教育実習Ⅱ 保育実習Ⅰ(施設) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ カリキュラム論 保育・教職実践演習 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 2 2 1 2 2 3 2 1 1 3 3 3 3	2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2

【参考 2013年度担当教員一覧】 <短期大学部こども学科> ※平成25年5月1日現在

専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	2013年度担当授業科目名	配当 年次	担当 単位数
専	准教授	モリ マサト 森 正人 <平成22年4月>	情報機器の操作Ⅰ 情報機器の操作Ⅱ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 3 1 1 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2
専	准教授	マツモト タケシ 松本 岳志 <平成22年4月>	音楽基礎Ⅰ 音楽基礎Ⅱ 音楽科指導法 こどもの音楽Ⅰ こどもの音楽Ⅱ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	講師	マツキ ヒロト 松木 洋人 <平成22年4月>	文章表現 家庭支援論 子育て支援論 基礎演習Ⅱ 基礎演習Ⅰ ジェンダー論 専門演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 2 3 1 1 1 3 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	助教	トヨダ ノリコ 豊田 賀子 <平成24年4月>	教育相談(カウンセリングを含む) 教育心理学 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ カウンセリングの基礎 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	3 2 1 2 3 1 1 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専	助教	モリ タクミ 守 巧 <平成23年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育内容(人間関係) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 保育実習指導Ⅰ(保育所) 保育実習指導Ⅰ(施設)	1 1 1 3 3 2 2 2	2 2 2 2 2 1 1 2
専	助教	テヅカ チヒロ 手塚 千尋 <平成25年4月>	図画工作Ⅰ 図画工作Ⅱ 図画工作科指導法 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ	1 2 2 1 1 2 2 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2 2